

レファレンスコーナー



調査・相談カウンターに寄せられたレファレンスの中から、郷土に関わる事例を紹介します。

Q. 安倍宗任の故事について。「前九年の役」後、京に連行された宗任が、「蝦夷などは、花の名前も知らないだろう」と貴族らに侮蔑されたのに対し、歌を詠み、周囲を驚かせたという故事があるそうだが、その典拠を知りたい。

厨川柵落城で討死にした安倍貞任に対し、弟の宗任は降伏し、捕虜となって京に送られました。「前九年の役」「安倍氏」をキーワードにブラウジングしたところ、下記の資料に次のような記述が見られました。

- ① 『平泉町史 総説・論説編』平泉町史編集委員会 編 平泉町 発行 1988 (K241.3/t2/3 4)

敗戦後、捕われの身となり京に送られた宗任が、都人から梅の花を示され、これは何かと侮蔑的質問をされ揶揄された際、「わが国の梅の花とは見たれども大宮人はなんとらん」と即座に和歌をもって応答し、顔色なからしめたという説話……（『平家物語』^{つるぎ} 劔の巻）

（p.62「安倍氏のひとびと」より）

レファレンス・メモ ～『平家物語』劔の巻とは？～

①の記述を見た後、すぐさま開架にあった『平家物語』を手にとってしまいましたが、宗任の故事は見当たりませんでした。そこで、『日本大百科全書』や『国史大辞典』で「平家物語」について調べてみると、本書には多くの伝本があり、内容や構成も異なることが解説されていました。また、『国書総目録』で「平家物語 劔の巻」を探したところ、『平家劔巻』『平家劔之巻物語』などの別称があることがわかりました。

改めて「平家劔（劔）巻」で検索したところ、所蔵が確認できたため、依頼者の方には②の資料を故事の典拠資料として、本文全体を通して内容をご確認していただきました。また、③の資料にも同じ内容の故事と新たな典拠が書かれており、参考までにご紹介しました。

- ② 『平家劔巻』珍書同好会 発行 1916 (913.45/初3) ※ 帯出禁止

- ③ 『安倍氏シンポジウム』衣川村 編・発行 1990 (K203/コ5/1 4)

——宗任は半紙にさらさらと、したゝめて読みあげた。（中略）この奉答に公卿百官が皆感じ入り、讃岐国屏風浦で佛法修行することを認めたと伝えられている。（京師梅花答伝承考）



☆併せてこちらもよろしくお願ひします。（市町村立図書館等ログインからも検索可能です）

答えはどの資料にある……？

レファレンス事例データベース

郷土に関する事例を随時登録・更新しています。詳しくはこちらから↓
「岩手県立図書館 HP」より「資料のご案内・検索・予約」⇒「質問検索サービス」